



第64回 熊本市民早起 野球大会



【主催】

熊 本 市
熊本日日新聞社

【主管】

株式会社トウヤ

【協賛】

サッポロビール株式会社
ナガセケンコー
ダイワマルエス
スポーツスタジアムトウヤ

大会実施要項（一般の部）

1. 目 的

野球を愛する市民の親睦と親善の輪を広げ、スポーツを通して健康増進を図る。

2. 主 催

熊本市・熊本日日新聞社

3. 主 管

株式会社トウヤ

4. 期 日

令和2年5月12日（火）開幕

5. 会 場

水前寺野球場、清水新地野球場、田迎公園運動施設（浜線健康パーク）、坪井川緑地運動施設、城山公園運動施設、東町中学校（学校敷地内は駐車禁止。駐車場は東区役所）。

※チーム数等により、会場が変更になる場合がある。

6. 参加資格

①令和2年4月1日現在の市内居住者及び市内の各職場に勤務する者で編成されているチーム（選手登録は監督含め20名）。

②県軟野連で本年度A級に登録された選手は出場できない（ただし、満40歳以上は出場できる）。

③市軟野連のB・C級登録チームの選手は出場できる。

④学生、生徒、専門学校生、予備校生の出場は認めない。ただし、定時制生徒の出場は認める。

⑤プロ野球または社会人野球（硬式）を本年度あるいは前年度退部した者は、投手、捕手として出場できない。

7. 参 加 料

16,000円（払い戻しはしない）

8. 試 合 球

公認 ケンコーボール M号 マルエスボール M号

9. 申し込み受け付け

3月25日（水）から4月8日（水）までの午後1時から午後7時まで受け付ける。

申し込み書は熊本市ホームページ、熊日ホームページ（主催事業お知らせ）からダウンロード（Excel）できます。

間違いを防ぐためできるだけパソコン入力で提出すること（PDFは不可）。

選手名簿（A4判）4通に参加料を添えて申し込むこと。

選手名簿に不備がある場合は受け付けない。

注※選手名簿に必ずチーム名を5字以内にまとめて明記すること。

※受け付け後の選手変更は原則認めない。

※新聞、賞状にはこのチーム名を記載する。

※一般の部と成年の部の同一チーム名は不可。

10. 申込先

スポーツスタジアムトウヤ世安店内

熊本市中央区世安町127-1 ☎096 (366) 8530

11. 開会式と抽選会

4月20日(月)午後7時から、市民会館シアーズホーム夢ホール2F 大会議室で行う。

各チーム代表1名は必ず出席すること。欠席のチームは失格とする。

12. 試合方式

出場チーム数によりブロック別に分ける。申し込み書に記入された希望会場を考慮するが、定数以上の会場は抽選とする(主管者一任)。

▷チャンピオンシップ部門(勝ち残りトーナメント方式)

各ブロックの代表2チームずつが、総合トーナメントのチャンピオンシップ部門に進出する。

▷フレンドシップ部門(敗者トーナメント方式)

ブロック予選の初戦(1回戦と2回戦に限る)で敗退したチームは、敗者戦に回る(1回戦の勝者は除く)。各ブロックの敗者戦代表1チームが、総合トーナメントのフレンドシップ部門に進出する。※申し込み時点では、両部門は区別しない。

13. 表彰

両部門の総合優勝チームに優勝旗と賞状・賞品、準優勝チームに準優勝杯と賞状・賞品、チャンピオンシップ部門の3位チームに賞状・賞品を贈る(閉会式に出席しない3位チームは表彰しない)。また、ブロック代表チームには、総合トーナメント戦の抽選会の時に盾と賞状・賞品を授与する。

14. 試合方法

①毎日午前6時試合開始(午前5時半開門)

②試合は5回までとする。ただし、点差によるコールドゲームは適用しない。

③試合開始時間に9人に達しないチームは不戦敗とみなす。

④試合は午前7時までとし、以降は新しいイニングに入らず、時間切れの場合はコールドゲームを適用する。

⑤時間内での延長戦は7回までとし、同点の場合は出場の9人の抽選で勝敗を決める。

⑥各ブロックの代表(チャンピオンシップ2チーム、フレンドシップ1チーム)で総合トーナメント戦を行う。

※代表になったチームは会場責任者から選手名簿を受け取り、抽選会に持参すること。

※代表チームの選手は、市内の職場に勤務する者は職場代表者の証明書(私印の証明書は不可)、証明書がない者は住民票を添付すること。

⑦総合トーナメントは7回戦とし、5回以降7点差の場合はコールドゲームを適用する。午前5時50分試合開始(開門午前5時20分)、試合時間は7時までとし、それ以降は新しいイニングに入らない。

同点の場合は、1回のみ一死満塁(打順は継続打者)のタイブレークで勝敗を決め、それでも同点の場合は抽選とする。

総合トーナメント決勝戦は点差によるコールドゲームは適用せず、同点の場合は勝敗の決するまで繰り返し一死満塁のタイブレークとする。

⑧日の出、天候等による試合開始時間の変更は、審判員の判断に一任する。

15. 注意事項

- ①出場の各チームは練習のため、グラウンドを無断で使用しないこと。
- ②当日の降雨による中止の決定は会場責任者及び審判員の判断による。
両チームは午前6時（総合トーナメントは午前5時50分）までに球場に集合すること。
欠席のチームは全会場中止の場合でも不戦敗とする。
- ③前日降雨の場合、主管者で実施、または中止を決定する（熊日夕刊に掲載する）。
- ④試合結果ならびに翌日の組み合わせは、熊日夕刊に掲載する。
- ⑤不正行為（参加資格違反、二重登録、要項違反、他人名義での出場等）の場合は、すべてチーム失格とする。
※不正行為についての抗議は対戦チームに限り、審判員へ行う。その申し立ては試合終了までとする。
- ⑥試合中の抗議は監督または主将と当事者に限る。
- ⑦降雨等のため試合不可能な時、1・2回戦の場合はそれぞれの組み合わせ最終日に繰り延ばす。3回戦以降と総合トーナメントは順延とする。
- ⑧原則として日曜・祝日は全会場試合休止日とする。このほか会場都合で使用できない場合がある。
- ⑨試合開始後、降雨等のため試合続行が不可能な場合は、ブロック予選では3回未満、総合トーナメントでは5回未満の時は再試合とする。なお、得点差が開いて相手が負けを認めた場合は試合終了とする。
- ⑩1回戦・2回戦と敗者戦の準決勝までは2人審判とする。
- ⑪本大会に出場するチームは、できるだけユニホームを着用のこと。帽子の着用と背番号の表記は義務づける。
- ⑫捕手はヘルメット、スロートガード付きマスク、打者・走者はヘルメットの着用を義務づける。また、ベースコーチもできるだけヘルメットを着用すること。
- ⑬金属スパイクの使用は禁止する。
- ⑭試合中のトラブルなどで審判員、役員並びに相手チームに手をかけたら、直ちにそのチームは失格とする。
- ⑮試合中、場外に出たボールは、近くにいるチームが処理すること。
- ⑯応援は選手の激励に努め、相手チームへの個人攻撃や音の出る用具を使用するのは禁止する。
- ⑰試合終了後、両チームは必ずグラウンドを整備すること。
- ⑱ゴミは各チームで処理すること。
全会場敷地内禁煙。
- ⑲大会期間中の事故については、主催者側は一切責任を負わないので、各チームでスポーツ傷害保険に必ず加入すること。

(成年の部特記事項)

1. 会場

水前寺野球場、田迎公園運動施設（浜線健康パーク）。

出場チーム数により主管者で上記の2会場に振り分ける（開会式・抽選会時に発表する）。

※チーム数等により、会場が変更になる場合がある。

2. 試合方式

成年の部チャンピオンシップ部門（勝ち残りトーナメント方式）

成年の部フレンドシップ部門（敗者トーナメント方式）

初戦（1回戦と2回戦に限る）で敗退したチームは敗者戦に回る（1回戦の勝者は除く）。

3. 表彰

成年の部チャンピオンシップ部門の優勝チームに優勝旗と賞状・賞品、準優勝チームに準優勝杯と賞状・賞品を贈る。

成年の部フレンドシップ部門の優勝・準優勝チームに賞状・賞品を贈る。

4. 参加資格

①令和2年4月1日現在で、満40歳以上の市内居住者及び市内の各職場に勤務する者で編成されているチーム・但し女性を登録する場合は年齢制限なし（選手登録は監督含め20名）。

②一般の部との重複登録は可能。

5. 試合方法

①毎日午前6時試合開始（午前5時30分開門）

②試合は5回までとする。点差によるコールドゲームは適用しない。

③試合開始時間に9人に達しないチームは不戦敗とみなす。

④試合は午前7時までとし、以降は新しいイニングに入らず、時間切れの場合はコールドゲームを適用する。

⑤時間内での延長戦は7回までとし、同点の場合は出場の9人の抽選で勝敗を決める。

※その他の事項は一般の部に準じる。

⑥両部門とも決勝戦は7回戦とする（試合方法は一般の部総合トーナメントに準じる）。

⑦両部門の決勝進出チームの選手は、市内の職場に勤務する者は、職場代表者の証明書（私印の証明書は不可）、証明書がない者は住民票を添付すること。

勝ったチームは午前9時（時間厳守）までに、スコアシートに両チーム分を必ず記入して、熊日運動部へFAX送信して下さい。

熊日運動部 FAX番号 096(366)4100 ☎096(361)3191

※スコアシートは試合前に会場責任者が渡します。

※時間までに提出しないチームは失格になります。